

加速する 出版流通 システム

システム導入で多様な取引にも対応 印税支払いシステムなどの導入も検討へ

美術書やデザイン書を発行する六耀社は、4 年前に光和コンピューターの販売管理システムを導入し、取次・書店ルート以外の多様な取引方法に

も対応できる体制を実現した。また、市場の変化に対応するための販売データなどの分析も容易になったという。

六耀社

オフコンからの移行

同社はデザイン、美術、空間デザイン、フラワーデザインなどの分野で、専門書、入門書、年鑑類、高額の大形書籍、書籍扱いの定期刊行物『SPA-DE』(年 2 回) など、年間 25 点ほどの書籍を刊行。稼働点数は 150 点余。

現在のシステムを導入する前は、オフコンの出版システムを利用していたが、更新時期を迎えた 2007 年にシステム会社を光和コンピューターに変更し、パソコンのクライアントサーバーシステムを導入。あわせて物流を委託する出版倉庫会社も大村紙業に変えた。

「オフコンシステムでも以前は対応できていましたが、業界全体が売れない時代になり、納品・返品データを個別アイテムごとに見たり、販売会社別のデータをみたりする営業分析などを行うにも、データ加工に手間がかかるといった問題が出ていました」と営業部の藤川宏実次長はシステム変更の理由を話す。

オフコンシステムでは、データを抽出するにもカスタマイズが必要になるなど融通が利かず、「一度、帳票を出力して、その数字を自分のパソコンで Excel に入力するといった作業をしていました」と管理部の角田祐子課長も述べる。

フレキシビリティを重視

また、同社は取次・書店ルート以外に、画材店や美術館、団体などに向けた専門販売会社との取引「直販」も多いという特徴がある。こうしたルートでは仮伝票で納品した後に実売精算となる「委託販売」が中心のため、通常の取次システムとは違った処理が必要になる。

以前はこの作業がシステム化できず、手書き伝票で処理するなどしていたため、「伝票の数字と

在庫数とが合わなくなることもしばしばでした」と角田課長は述べる。

また、「システムとして確立していなかったので、分かる担当がいなくなると作業ができなくなるような状態でした。これを誰でも作業ができる状況にする必要性があったのです」と藤川次長も当時を振り返る。

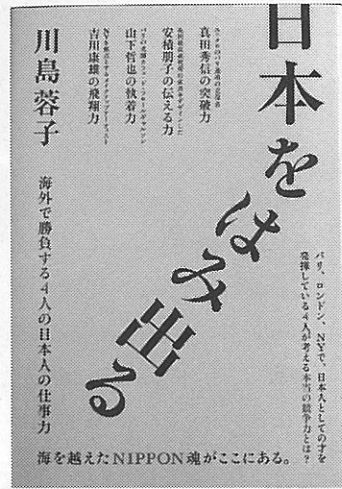
このことから、システム変更時には、こうした取引の管理も可能な、フレキシビリティを重視したという。

システムと物流の連動が可能に

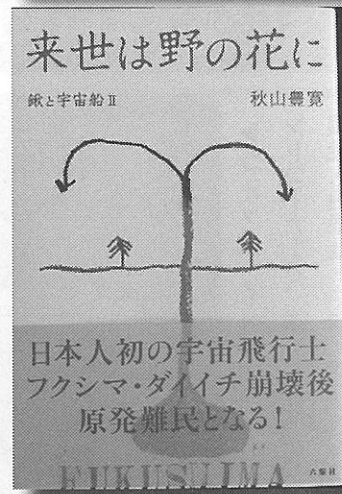
新たなシステムの導入にあたっては、複数社か

ら提案を受けたが、「決め手は『直販』でした。光和コンピューターは導入事例も多く、しっかり対応してもらえと思えました」と(藤川次長)という。

実際に多様な取引に対応するためのカスタマイズにあたっては、同社と光和コンピューター、大村紙業の 3 社で詰めの作業に時間をかけたという。その結果、「今は仮伝票を作成すると、どこに何冊納品して、何冊売れたのか一目瞭然になり、請求書も自動的に発行



最近は一方向の書籍の刊行にも力を入れている。『日本をよびだす』(本体 1600 円) は 10 月 25 日、『来世は野の花に』(本体 1600 円) は 11 月 25 日に発売した。



できます」(角田課長)。

また、東京国際ブックフェアに出展していたり、各種セミナーを開催していたことから、「リーディングしている会社だという信頼感もありました」(藤川次長)という要素もあったようだ。

各自がデータ分析

オフコン時代は 2 人のシステム担当者を配置していたが、現在は営業部 3 人、管理部 2 人が、各自のパソコンで作業ができるようになった。以前はシステム担当者に依頼して作成していた帳票類も、各自がパソコンで確認できるようになり、「営業担当者は日々、自分が担当する書籍の動向を見ている」(藤川次長)という。

こうしたデータの元になる納・返品、在庫の異動などについては、大村紙業から毎朝、メールでデータが届き、システムが自動的に取り込んでいる。このため、午前中には最新の販売、在庫情報を見ることが可能だ。

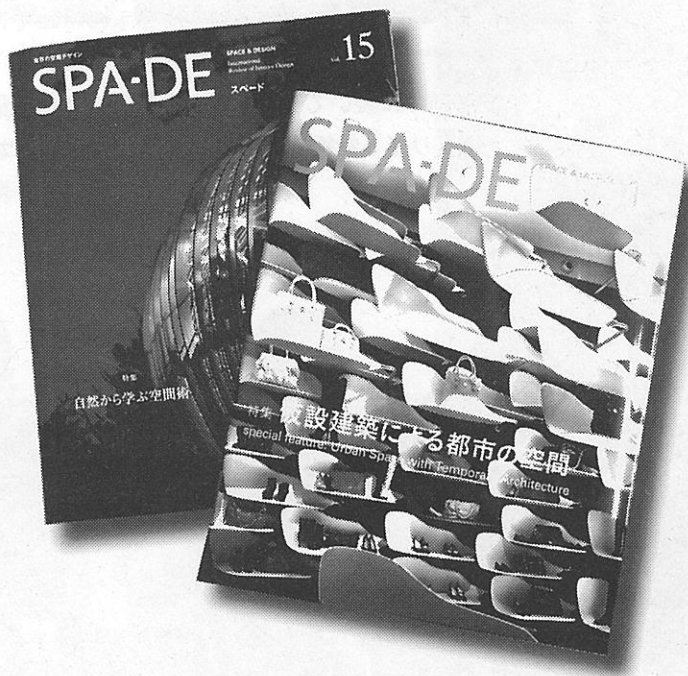
過去データの移行で業務を効率化

過去の顧客マスタや販売データなどは、できる限り移行した。特に顧客マスタは移行に際して修正を加え、「データを集約して、仕事の流れを整理することができました」(角田課長)という。

一方、販売データについては「過去のデータがないと不安だという気持ちがありましたが、出版

の傾向自体も徐々に変化しており、結果としてはあまり過去データの必要性はありませんでした」(藤川次長)という側面もあったという。

今後について角田課長は「印税支払いシステムなどの導入も検討したいですね」と話す。藤川次長も「そうして是非増刷できるタイトルを増やしていきたい」と述べた。



『SPA-DE』
年 2 回の定期刊行をしている

株式会社 六耀社

所在地 〒 160-0022 東京都新宿区
新宿 2 丁目 19 番 12 号 静岡銀行ビル 5 階
電話 03-3354-4020
創業 1962 年 (当時は中央図書)
資本金 2000 万円
代表取締役 藤井一比古